

令和5年度「法の日」週間行事 市民講座 開催結果

旭川地方裁判所では、令和5年10月4日(水)に法の日週間行事の一環として、「評議室では何が起きている？～体験しよう！模擬評議～」と題した市民講座を開催しました。
当日は12名の方々にご参加いただきました。



参加者は、裁判官、検察官及び弁護士による強盗致傷事件を題材とした模擬裁判を傍聴した後に、裁判官と一緒に模擬評議を行いました。

模擬評議では、参加者から色々な意見や質問が出せれ、活発な議論が交わされました。

その後の質疑応答でも、検察官及び弁護士も交え証拠や証言の取扱いに関する質問がなされるなど、刑事裁判や裁判員裁判について理解を深めていただく良い機会となりました。

～参加者からのご感想～

- ・裁判官の説明がわかりやすかった。
- ・模擬評議の時間が短くてなかなか考えをまとめるのが難しかった。
- ・評議中に他の人の意見を聞いて自分が考えていた有罪・無罪の判断が変わったため、おもしろい体験ができた。
- ・実際に裁判を傍聴した後に評議を体験できておもしろかった。



ご参加いただいた皆さん
ありがとうございました！

